

令和3年7月28日

飯豊中学校保護者 各位

飯豊町立飯豊中学校
校長 小野 明彦

令和3年度 第1学期学校評価について（報告）

盛夏の候、保護者の皆様には益々ご健勝のこととお喜び申しあげます。コロナ禍が続く中ではありましたが、保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご支援をいただきながら明日、終業式を迎えることができます。心から感謝申し上げます。

さて、過日実施いたしました学校評価アンケート結果（保護者）について、本校の今後の指導方針等と合わせてご報告いたします。

【 令和3年度 第1学期学校評価アンケート(保護者) 学年ごとの平均点 】

A：そう思う(4点) B：どちらかといえばそう思う(3点) C：あまりそう思わない(2点) D：そう思わない(1点)

◎：3.4以上 ○：3.2～3.3 △：2.6～2.9 ▲：2.5以下

質 問 項 目	1 年	2 年	3 年	全校
1 お子さんは学校に行くのを楽しみにしている。	3.5◎	3.3○	3.1	3.3○
2 お子さんは家庭での挨拶や言葉遣いがよい。	2.9△	3	2.6△	2.8△
3 お子さんは地域での活動に積極的に参加している。	2.9△	2.8△	2.4▲	2.7△
4 お子さんは継続的に家庭学習に取り組んでいる。	3	2.9△	2.8△	2.9△
5 お子さんは立腰や姿勢を意識して生活している。	2.5▲	2.5▲	2.2▲	2.4▲
6 お子さんは家庭でいろいろな本(たくさんの本)を読んでいる。	2.5▲	2.3▲	2.4▲	2.4▲
7 お子さんはテレビゲームやゲーム、スマホなどについて時間を決め、長くならないように気をつけている。	2.4▲	2.5▲	2.3▲	2.4▲
8 お子さんは将来の自分の姿に関心を持ち、進学や就職など進路のことを考えている。	2.7△	2.5▲	2.5▲	2.6△
9 学校は教育方針や教育活動の情報をわかりやすく伝えている。	3.2○	3.3○	3.1	3.2○
10 学校には困った時やわからないことがあった時相談しやすい雰囲気がある。	3.3○	3.3○	3.1	3.2○
11 学校はお子さんの安全を確保するために十分な配慮や手立てをとっている。	3.5◎	3.5◎	3.2○	3.4◎
12 学校はお子さんの学習状況や生活の様子についてきちんと伝えている。	3.3○	3.4◎	3.1	3.3○
13 学校はお子さんのことについて親身になって関わってくれている。	3.4◎	3.5◎	3.2○	3.4◎
14 学校はお子さんの良さや個性を尊重し、伸ばそうとしている。	3.3○	3.3○	3.1	3.2○
15 学校は保護者や地域との連携を図り、その願いに応えようとしている。	3.2○	3.3○	3.1	3.2○
16 学校はいじめ防止や解決の取り組みを家庭と連携して適切に行っている。	3.1	3.3○	3.2○	3.2○
17 保護者として、お子さんが飯豊中の教育を受けることに満足している。	3.4◎	3.5◎	3.3○	3.4◎

* アンケート項目1～8は家庭や地域におけるお子さんの様子について、9～17については家庭・地域と学校の連携状況についての項目としました。中央値が2.5ということになりますが、各項目3.0以上を目標に取り組んで参りました。

裏面には、結果の考察と今後の学校方針に関する説明を載せています。

- 項目1「学校に行くのを楽しみにしている」で3.3の評価であったこと、特に1年生が3.5以上であったことは、今年度の生徒自身のやる気と今後の期待と受け止めています。「生徒と共に」をキーワードに、「生徒自身が成長を実感」できる環境づくりに努めます。
- 項目9～17「家庭・地域と学校の連携状況」において比較的高い評価をいただいたことは、保護者・地域と連携した安心・安全な学校づくりが維持できたものと捉えています。今後も正しい情報をすみやかに共有することを大切に考え、生徒との面談や教育相談を大切にするとともに、ご家庭に通信や電話等を通して積極的にお知らせします。学校ホームページもそのような考えから日々更新しています。学校と家庭との連携の一助となれば幸いです。
- 項目5～7「立腰・読書・メディア時間」は、学校としても様々な手を施しておりますが、低評価が続いています。いずれの項目も主体的な生活や生き方を支える上で、特に重視したいものです。立腰は「学習の心構え」と位置づけ、自主性を引き出しながら生徒と共に取り組んで参ります。また、メディア使用については、父母と教師の会育成部による家庭のルールづくりの再確認をしながら、各学年部会等で話題にさせていただき計画です。学校と家庭が連携し、粘り強い取組と環境づくりが必要と考えます。
- 項目8「進路」については、コロナ禍にあっても学年に応じたキャリア教育が継続できるよう、計画を組み直して実施しています。6月に3年生が職場体験を実施し、2学期は2、3年生で修学旅行を計画しています。例年、修学旅行などを通して視野が広がることで、生徒の意識が大きく変わると感じています。特に3年生はご心配もおありかと思いますが、今後も進路情報の速やかな提供と授業の中でのキャリア形成を意識した取組を積み上げていきます。

いただいたご意見より(一部抜粋)

- ・疲れが出て体調を崩したとき、担任の先生、学年主任の先生、部活の先生がサポートしてくださりとても心強かったです。おかげ様で、毎日学校部活が楽しくて仕方ないようで、親としても嬉しいです。
- ・誠実に学校生活を送っている生徒がちゃんと報われるような雰囲気です3年間過ごせたらと願っています。

学校の対応が上手く働くことで、生徒が安心して登校したり、主体的に力を発揮したりできることの重大さを肝に銘じて取り組みたいと思います。そのためには、生徒の状況を正しく知ることが大切です。教職員も力を合わせて取り組みを続けていきますが、ご心配や疑問等があれば本人に相談をうながしたり、家庭からご連絡をいただいたりできるとありがたいです。

今後も主体性を育むため、目標に向かって計画的に努力を重ねる経験、それらの過程に焦点を当てて称賛される経験などを通して、努力は成長につながることを実感できる教育活動を継続してまいります。

- ・コロナ禍の最中、保護者が学校に集まらねばならない機会が非常に多いと思います。小学校でさえ、さまざま厳しく制限している中、人数の多い中学校で、それでは危険がかなり高いと考えます。通りいっぺんの行事に流されることのないご判断をお願いします。(中略)今年子ども達の体育着での活動(登下校含め)を認めてほしいです。

大切なご意見として受け止め、父母と教師の会役員会等でも意見を集約しながら進めてまいります。昨年度、コロナ禍で来校いただく機会がほとんどありませんでした。その結果、お子さんの様子が見えないことに起因する不安の声を多数いただきました。この様な経緯もあり、ガイドラインを徹底しながら多感な中学生の学校生活を見ていただき、教師と保護者、保護者同士が顔を合わせることを重視しております。この点をご理解いただきたいと思います。今後も感染状況をしっかりと見極めながら判断してまいります。

運動着登校は、毎週水曜日と運動会期間に実施しています。

様々な観点から、学校運営についてのご意見をいただきました。必要に応じ、関係機関と連携して対応して参ります。個別の確認と対応が必要と判断したご意見等に対しては、こちらから連絡をとり対応させていただきます。今後も変わらぬご支援をお願いいたします。